



Navigation

[Previous 月](#)
[Next 月](#)
[Today](#)
[Archives](#)
[Admin Area](#)

Categories

[All](#)
[General](#)

灰皿町の本

●[幻想小説『なめくじキーホルダー』 清水鱗造](#)

●[「週刊読書人」詩時評 一九九二-一九九三年 清水鱗造批評集 第一分冊](#)

Search

検索キーワード

検索

医薬

ピリピリツチクツク
つらい肌に
整菌
スキンケア

赤ちゃんにも！

プレミアムボディソープ

プレミアムローション

肌の善玉菌を整え、潤う。
Human Flora

まずは5日分お試し

1,
<

詳しく

Login

ログインID:

パスワード:

Suigara-yama_99(Shinsuke_Kirita)

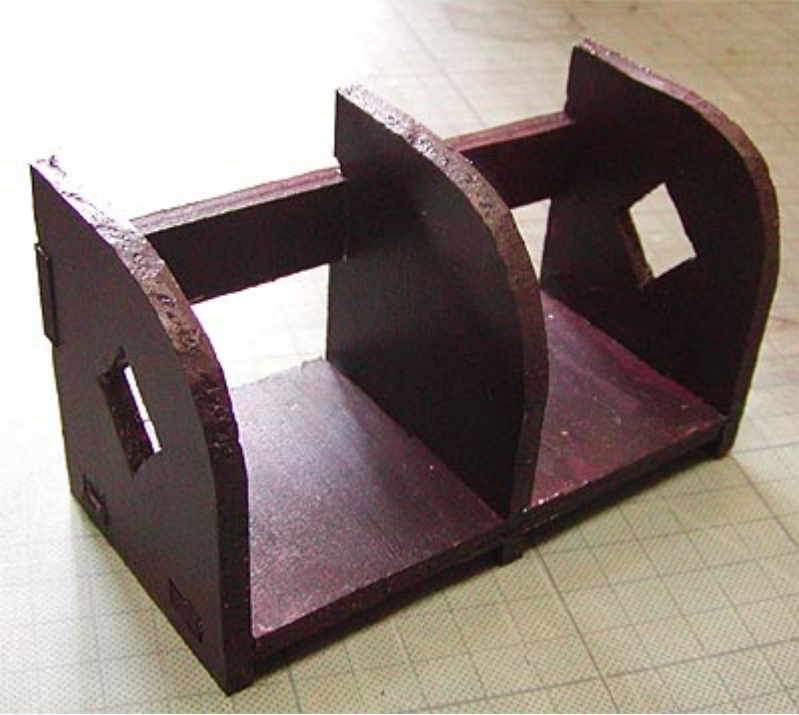
2005-02-24

トラックバックとは。
よくわからないけど、実験してみよう。

00:19:03 - kirita - 3 comments

2005-02-09

豆本用の本立てをつくる



豆本用の本立てを工作した。一見木製に見えるかもしれないが、素材は発砲スチロール。カッターナイフで切り出して組み立て、アクリル絵の具で塗装してある。



本立てに豆本を収納してみたところ。



右側と手前に並べた本は由緒正しき4冊セットの新約聖書の豆本（『馬太傳』『馬可傳』『約翰傳』『路加傳』）で、横浜市の米国聖書会社というところから明治三十二年に発行されている。これは想像だが、裏表紙の旭日旗と米国旗を組み合わせたイラストの上に「進呈」という文字があるので、当時横浜で開催された海軍関係の催事（進水式とか）の時に、聖書普及のために引出物として配られたもののように思う（従って骨董的価値はないと思う(^^;)）。それにしてもこの豆本聖書、出版されて百年以上たって、「少年画報」や「ポパイ」と一緒にこういう特製本立てに収まることになろうとは、誰が予想し得たであろうか(^^;。

22:23:23 - kirita - 2 comments

2005-02-04

☐ このPCを他の人と共用する

ログイン

Powered by

nucleus

ACommunicati

マイチューター

mytutor

高速回線
オンライン英会話

TOEFL
IELTS

特訓ゼミ

まずは

無

懐かしい雑誌



本棚を整理していたら、古い少年雑誌が見つかった。というのは大嘘(ゝで、これは「タイムスリップ グリコ」というアーモンドチョコのおまけ。おまけと言っても、本体のチョコレートは、二粒入っているだけで、このおまけの豆本が売り物のお菓子。以前に書いた、いわゆる「食玩」の典型的商品だろう。箱の説明書きによると、全9種類の雑誌のミニ版が用意されていて、箱の中には、そのうちどれかが入っている。

老眼鏡と虫眼鏡を駆使して観察してみると、この「少年画報」は、昭和四十年の新年号の復刻版ということらしい。実物の310頁分の内容が、二百頁くらいに（不正確です）編集して収録されている。掲載漫画に武内つなよしの「赤胴鈴之介」などがあって、石森章太郎の「アース・マン」も新連載だ。裏表紙にはマルサンのプラモデルの広告が掲載されているのも懐かしい。この年私は十三歳。こうした月刊少年雑誌（「少年」「おもしろブック」などというものもあった）が、週刊の少年誌「少年サンデー」や「少年マガジン」の登場に押されて、だんだん書店から姿を消していく、という時期にさしかかっていたと思う。

この豆本、実は下の「ポパイ」と一緒にいただいたものだが、今や世は「食玩」ブーム。近所のコンビニで「タイムスリップ グリコ」をみつけたので、さっそく買ってみたら、中には「Olive」誌（1985年新年号）が入っていた(ゝ)。。



18:47:47 - kirita - 4 comments